

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373900519
事業所名	グループホームほのぼの広場

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） ホームの前の畑の地主さんが、ホームの畑の世話も引き受けてくれたり、周辺の農家からの野菜の差入れがあったりと、交流は継続的である。保育園、小中学校の体験学習の訪問は恒例となり、利用者の楽しみになっている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年6回の会議を開催している。家族、地域、行政の参加する会議は、地域の緊急時の連携、周辺水路の整備と地域に根ざしたテーマも多い。また、敬老会と同時開催し、会議メンバーが利用者と交流する体験の工夫もある。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営に関する相談や報告に市を訪ね、連携する関係を築き、適切な助言・指導を運営に反映させている。また、介護予防教室参加等、市からの要請には積極的に対応している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 1行日記は継続的な取組みとして根付き、家族も1ヶ月毎の報告を待ち望むようになっている。日々の様子を理解した上での要望や希望は具体的で、実現に向けて、迅速に対応している。面会時、行事来訪時等、家族と直接話し合える機会が多い。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	○	○	○	○	○			